

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営協議会が年2回ほどしか開かれていない。 又、市町村職員に案内をしていない。	年4回を目標にし、定期的開催を追求する。 市町村にも案内を行う。	9月、12月、4月、6月の定期開催を行う。	ヶ月
2	6	身体拘束に関して、施設玄関に鍵をしている。	午前中は施設を開放する。	火曜日と木曜日を設定して取り組む	ヶ月
3	8	権利擁護の研修が出来ていない。	22年度はすくなくとも1～2回を目指す。	県の研修会に参加する。	ヶ月
4	35	災害対策が不十分である。	夜間の避難訓練を試行する、合わせて土砂災害対策計画を練る。	地域の人の援助を求める。	ヶ月
5	49	外出支援が不十分である。	秋までに2～3回食事会を行う。	鮎料理、紅葉鑑賞、お寺参りなど計画する。	ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。